幼児だより　10月号

2023年10月2日　発行

日中は夏と変わらないような暑い日があり、外に出ればまだまだ汗ばむことも多いですが、少しずつ秋の訪れを感じ日が落ちるのが随分と早くなってきました。子どもたちは有り余る体力で外遊びを思いきり楽しんでいます。８月の終わりから始まった園庭改修工事を毎日見ていた子どもたちは、少しずつ出来上がっていく園庭を見て、早く遊べることを心待ちにしていました。　９月１９日㈫からいよいよ解禁‼まずは、どうやって遊んだら安全かを考えながら園庭を探検して、しっかり話し合いました。また、昨年３年ぶりにみどり野秋まつりを開催でき、今年も無事に行うことが出来ました。くじら組の子どもたちが出店するお店を考え、そのうちの２店舗を担当してくれました。当日はお家の方とお店屋さんを担当する子どもたちの楽しそうな顔とお客さんで来ていたらっこさん、いるかさんのキラキラした笑顔が印象的でした。景品や出し物の準備、当日のお手伝い等携わって下さった保護者の皆様のご協力に感謝致します。今月は運動遊びの日、お芋ほりなどの行事があります。元気な

みどり野秋まつり

リニューアル園庭

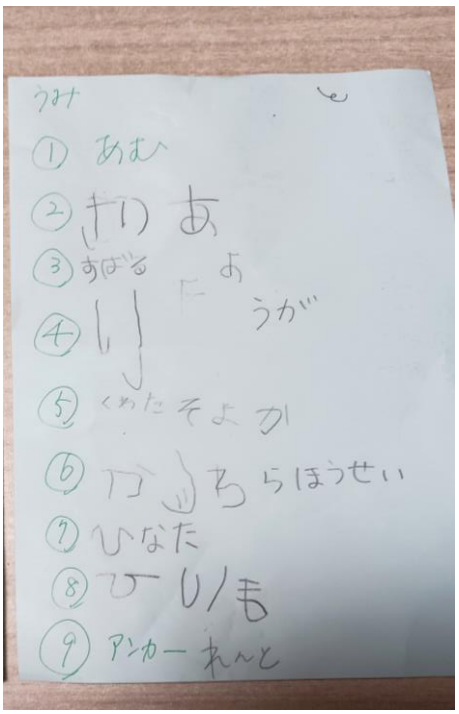
運動遊びの日への取り組み

こども同士の「会議」

春頃から、5歳児はこどもだけで話し合いの場を設けて、いろいろなテーマについて小グループ会議を開いています。

春は、「どんな夏野菜育てたいか」をテーマに話し合い、磯遊びに行く前は、「バスでの過ごし方」「磯での過ごし方」について話し合ってきました。今回は、うんどうあそびの日のリレーの「走順決め」を自分たちで話し合いました。

始めは、順調に決まっていきましたが、アンカーをしたい子が、2人いて、どうやって決めるかを相談。Rくんが、「あっぷっぷ（にらめっこ）で決めよう！」と提案、それがいい、ということでにらめっこが始まりました。



にらめっこで決めるなんて、大人にはない発想じゃないですか？私は面白くて笑ってしまいました。そして、ずーっと、にらっめこをし続けなかなか決まらないこともおかしくて(笑)最終的には、ジャンケンで決めていましたが、こどもの会議は最高です！！大人が入らなくても、「できるやん！！」と成長も感じたし、発想がおもしろくて、いい会議でしたよ！

ルールを考えてみた！！！

秋祭りが終わり、自由遊びの玩具に秋祭りのお店が出てきました。何回もしたかったけど、お祭りの日は１人１回だったワニワニパニックを何度も出来て嬉しそうなＡちゃん★何度もしているうちにワニを叩くだけでは面白くないと感じたＡちゃんは新しいルールを考えます。

先生、
どのワニが
１番強い？

このワニさん
顔が怖いから
叩いたら、
負け！

Ａちゃんなりに色々と考え、myルールを思いつきました。

いらっしゃいませ！怖いワニもいますよー★

Ｓくん危ない！
次は怖いワニがくるかもしれないよ、、、

大人の決めたルールだけに縛られず、自分のこうしたら面白そうを形にし、遊びを楽しむ姿が素敵でした。
色んな遊びを日々、経験する中で自分達だけのルール作りをする力が養われているんだなと感じました。
こどもたちならではの発想を大切にしていきたいです。

キャンプで苦手を克服出来ました！

A ちゃんは蟻が近づいてくると泣いてしまうくらい虫が苦手な女の子です。８月３１日から１泊２日でキャンプに行ったのですが自然がたくさんのキャンプ場にはたくさんの虫がいてレジャーシートを敷いて、絵を描いている所に小さな虫がきて大号泣！保育士が「虫は A ちゃんのこと襲ってこないよ」「怖くないよ」と声をかけたり、お友だちが「A ちゃんと遊びたい」「私も虫怖いんだ」と言い、一緒に描画をして楽しみ出すと、少しずつ落ち着いて過ごす事が出来ました。

ネイチャーゲーム

キャンプファイヤー

川遊び

最初は虫が苦手で泣いていた A ちゃんですが
キャンプでの様々な体験を通し、自然にたくさん触れる中で少しずつ虫にも慣れて友だちが捕まえた虫を近くで見たり、小さい虫なら自分で叩いて追い払えるまで苦手を克服出来ました。
人工的な遊びが増えていく現代ですが、こうして自然体験を通して、自然に触れることで苦手だと思っていた生き物に親しみを持ち、関わることの出来たステキな１泊２日でした。そんな経験が出来るキャンプに行く機会をこれからも大切にしていきたいですし
この経験を生かした保育が出来るようにしていきたいと感じました。

言葉がわからなくても

9月からみどり野保育園に入園した、3歳児のFくんです。ベトナム人の笑顔がかわいい男の子！！少しずつ少しずつ、日本語をオウム返しして、覚えていってる途中です。

ままごとコーナーで一緒に遊んでいると、私の腕をチョンチョンとつついてくるFくん。作ったものを食べてほしい、という訴えだったようです。

「おいしそうね、なんだろう」と尋ねたのですが、ニコニコ顔で返答されてしまいました。本人の中では、イメージを持って作ったのだけど、言葉にはできなかったようです。

「これは、何か掛けて食べるの？」と尋ねると、塩こしょうの入れ物を持ってきて掛けてくれました。「ありがとう」と伝え食べる真似をすると、とっても嬉しそうな笑顔😊

日本語を理解しているけれど、返す言葉はまだわからないFくんですが、コミュニケーションを取ろうと、腕を引いたり、手を繋ぎに来たり、抱きつきに来たり、ベトナム語で伝えようとしたり、覚えた日本語を使ったり、一生懸命、日本という国で過ごしているFくんが、とても健気でかわいいです。　こどもは、遊びを通してこども同士、大人とコミュニケーションを取る強みを持っています！それを活かしてFくんは、ともだちを作り、日本語を覚えていくのだろうと想像がつきます。羨ましいですね～。

おいしそう♡

新しい園庭の砂場が大好きなSちゃん。砂場が広くなってとても遊びやすそうです。

いらっしゃいませ！！
うさぎのアイスクリームはいかがですか？

カップの上にアイスをのせます。

おちばを2まいかざります。

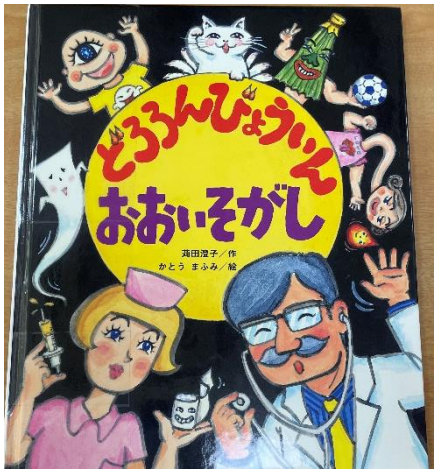
いしを2つかざります。

すてきな、うさぎのアイスクリームの完成です。

そろそろ、お片づけの時間ですよ～

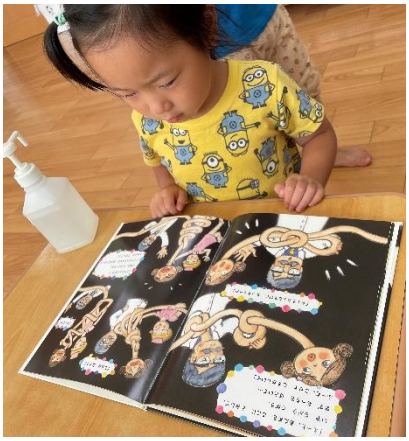
お片づけを始めますが、その声を聞いて、うさぎのアイスクリームは飾っておきたい！と、工夫しました。

かわいいアイスクリームを作った後に、すぐに片づけをしたくない気持ち、よくわかります。そして、アイスクリーム型は立たないので、どうしようかと考えた工夫がとても素晴らしく、かわいく、つい写真を撮ってしまいました（笑）



私もやってみたい！

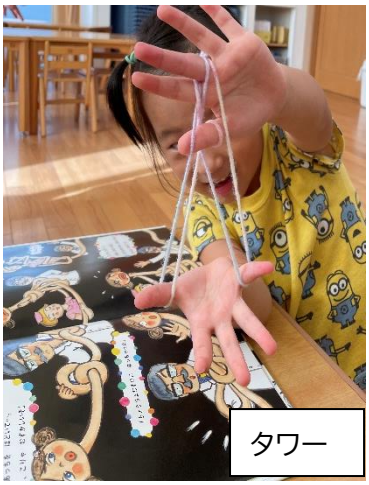
絵本が大好きなＨちゃん、朝の礼拝後や礼拝前に読んだ絵本を気に入るとおやつ後の自由遊びの時間にもう一度読んでと持って来てくれます♡
そんなＨちゃんの最近のお気に入りの絵本はこの絵本！！！
この絵本の１シーンに出てくるあやとりが「やってみたい」と言いあやとりに挑戦します。



指に
引っ掛けて

絵本と同じ
出来た！

ほら、一緒
でしょ？



タワー

ほうき

絵本に対する興味から始まり、絵本をよく見て形を真似たり「どうやってつくるの？」と保育士に聞き、作ったりとても頑張っていました！
伝統遊びとして親しまれているあやとり。手先を使いながら取り組むことで思考力や想像力が育ちます。今回のＨちゃんの取り組みはまさにその力が培われている瞬間だと感じました。無理に難しい技を教えるよりこどもの様子を見守り、まずは興味を持ってもらうことが大切ですね★